＊2016 年 10 月（第 2 版）
2015 年　7 月（第 1 版）
認証番号：227AGBZX00030A01

器(09) 医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管
管理医療機器 コンピューテッドラジオグラフ （70023000）

特定保守管理医療機器／ 設置管理医療機器

ジーシーＲ ７２００Ｄ

【形状・構造及び原理等】

1. 構成品
本装置はコンピューテッドラジオグラフの機能を搭載したスキャナ本体、医療グレードのACアダプタ、画像取得ソフトウェアDVD、画像表示ソフトウェアDVDにより構成されます。

2. 電気定格
定格電圧 ： AC100V
定格周波数 ： 50/60Hz
定格電流 ： 0.8A
3. 機器の分類
電撃に対する保護の形式による分類 ： クラスⅡ機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類 ： 装着部なし
4. レーザーの仕様
タイプ ： Class 3B Laser Diode
レーザーパワー ： 12mW以上、 635-660nm
5. 使用環境条件
温度 ： 15～30℃
湿度 ： 30～85%RH（結露しないこと）
6. 動作原理
露光済みのCRカセッテを装填・搬送し、エックス線像検出プレートに蓄積された画像情報をレーザースキャンにより読み取る。

本品の詳細な構成は本品付属のユーザーズガイド及び製品カタログ等を参照すること。

【使用目的又は効果】

本装置は光輝尽性蛍光板（イメージングプレート）からX線照射により形成されたX線画像情報をレーザービームの走査で読み取り、そのデータに撮影部位に応じたデジタル画像処理を行う。コンピュータで処理した画像情報を診療のために提供するコンピューテッドラジオグラフである。主として歯科デンタル撮影に使用する。

【使用方法等】

1. 使用準備及び電源投入
① 本システムの構成品が、それぞれ定められた接続口に正確に接続されていることを確認してください。
② CS 7200 CRシステムの電源スイッチがオフであることを確認の上、電源コードを本体にACアダプタをコンセント（AC100V電源）に接続してください。（ACアダプタ形式：CINCON TR30RAM240）
③ CS 7200の電源スイッチをオンにしてください。
④ 本体のステータスランプが準備完了になったことを確認してください。使用可能となります。

2. 使用方法
① 患者名、患者番号、性別、生年月日などの患者情報、当該検査の画像タイプ、読み取る輝尽性蛍光板の選択などのスキャン条件を画像表示ソフトウェアからUSB経由で取得します。
② 保護袋に光輝尽性蛍光板を装填し、エックス線撮影を行ってください。
③ 撮影後に保護袋の口を開き、スキャナの挿入口に装填してください。プレートサイズ切り替えダイヤルにて適切なサイズにダイヤルを合わせ光輝尽性蛍光板を押し出し、スキャナに装填します。装填されると自動的に読み取りを開始します。
④ 読み取り終了後、内蔵消去ランプが点灯し、光輝尽性蛍光板上の残存データは消去されます。
⑤ 装置は高速モードで7秒後にスキャンを終了し、その1秒後にスキャンした画像を画像表示ソフトウェアに表示します。（高速モードの場合）
⑥ 光輝尽性蛍光板は、消去が完了するとプレートトレイに排出されます。そして、 再度使用可能となります。
⑦ 読み取られたデータは撮影部位により最適にデジタル画像処理され、画像データとして画像表示ソフトウェアの指定した記憶装置に保存されます。
⑧ 保存された画像データは、外部接続された画像処理/表示端末などの機器へ送信し、表示、画像処理、操作などが可能になります。

3. システムの終了
① 電源スイッチを押し、スキャナの電源を切ります。

詳細は取扱説明書を参照してください。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

＜使用・保管環境に関する注意＞
1. 装置を使用の際は、使用環境条件及び設置環境を守ること。
2. 装置は患者環境外で使用すること
3. 装置に水等がかからない場所で使用すること。また、濡れた手で電源プラグやLANケーブルを抜き差し、装置の電源ボタンの操作をしないこと。

＜使用前＞
1. 装置のアースが確実に接続されているのを確認すること。
2. 全てのコード類の接続が確実に、正確に行われているのを確認すること。
3. 装置を使用する前に必ず始業点検を行い、機器が正常に作動するのを確認すること。

＜使用時＞
1. 光輝尽性蛍光板は装置に適合した製品を使用すること。
2. 装置のカバーを開けた状態で使用しないこと。レーザーによる照射、高温部による火傷、高電圧部による感電の可能性があります。

＜使用後＞
1. 本装置の記録装置は、診断画像の保管を目的としたものではありません。従って画像データは、使用者の責任においてセキュリティと保存性の確立された記録媒体に保管すること。また、万一を考えて記録媒体のコピーをとることをお勧めします。

＜電磁干渉に関する注意＞
1. 装置の傍で携帯電話など電磁波を発生する機器の使用は、装置に障害を及ぼす恐れがあるので使用しないこと。

装置の詳細な使用上の注意は、取扱説明書を参照してください。

【保管方法及び使用期間等】

1. 保管条件
(1) 水等のかからない場所に設置してください。
(2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に設置してください。

取扱説明書を必ずご参照ください。

(3) 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意して設置してください。
(4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないでください。
2. 温度及び湿度 : -10～60℃、10～95%RH (結露しないこと)
3. 有効期間(耐用年数)
有効期間は使用上の注意を守り、正規の保守・点検を行った場合に限り7年間です。〔自己認証(当社データ)による〕

【保守・点検に係る事項】
1. 本装置の使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
2. 使用者による日常及び定期点検、サービス業者による定期保守点検を必ず行ってください。
3. 使用者による保守点検事項

日常及び定期点検項目	周期	実施しない場合の影響
機器の正常な起動、終了、接続されている機器との正常な通信	毎日	正常な画像が得られないことがあります
画像データのバックアップ	毎日	重要なデータを消失することがあります
光輝尽性蛍光板の挿入/排出口の製造	毎日	コンタミ、汚染などの可能性があります。
光輝尽性蛍光板の清掃	適宜 (清掃方法については取扱説明書に従って行ってください)	ごみ等が光輝尽性蛍光板に付着し、読影に支障をきたす画像が出力されたり、異物が光輝尽性蛍光板にダメージを及ぼすことがあります

使用者による装置の保守点検の詳細は、取扱説明書を参照してください。

4. サービス業者による保守点検事項

定期保守点検項目	周期	実施しない場合の影響
ログによる動作記録の点検	定期点検年1回及びトラブル時都度	動作不良の原因になる懸念があります
画像の確認	定期点検年1回及びトラブル時都度	読影に影響のある画像が出力される懸念があります
リニア駆動部、イレースランプの動作、センサーの動作、コネクタの接続確認	定期点検年1回及びトラブル時都度	動作不良の原因になる懸念があります
電源部の点検 (AC入力/Grd/Neutral電圧/基準出力電圧)	定期点検年1回及びトラブル時都度	動作不良の原因になる懸念があります
光学系各ユニットの点検	定期点検年1回及びトラブル時都度	読影に影響のある画像が出力される懸念があります
光輝尽性蛍光板の確認	定期点検年1回及びトラブル時都度	ごみ等が光輝尽性蛍光板に付着し、読影に支障をきたす画像が出力されたり、異物が光輝尽性蛍光板にダメージを及ぼすことがあります
機器内の埃の清掃	定期点検年1回及びトラブル時都度	読影に影響のある画像が出力されたり、機器の誤動作の懸念があります。

5.主な定期交換部品

主要交換部品	交換が必要となる期間の目処	実施しない場合の影響
イレースランプアッセイ	5年	動作時間の増加による作業性の悪化及び使用不能の可能性があります

定期保守点検周期、及び定期交換部品の交換周期は使用量や一日の稼働時間により異なります。
指定された業者による装置の保守点検は、保守契約の内容によって異なります。保守点検の詳細は、販売代理店にお尋ねください。

6. 機器の廃棄
この装置を廃棄する場合は、産業廃棄物となります。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称等】
製造販売業者名 : ケアストリーム ヘルス株式会社
電　　話 : 03-5646-2500(代)

＊製造業者名 : レイコー 上海
Rayco (Shanghai) Medical Products Company Limited
中華人民共和国

【販売業者の名称及び住所等】
販売業者名:株式会社ジーシー
住　　所:〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番14号
電　　話:(お客様窓口)0120-416480

取扱説明書を必ずご参照ください。